

第3章 競技スポーツの振興

1 現状と課題

競技スポーツの振興は、市民のスポーツへの関心を深めるとともに、スポーツ活動への意欲を高揚させるなど、生涯スポーツ社会の実現に向けて、大きな役割を果たします。

これまで八代市では、八代市体育協会に加盟する競技団体を中心に競技力向上への自主的かつ主体的な取り組みが行われています。熊本県民体育祭では、八代市は上位入賞を維持し続けており、全国および国際レベルの大会においても八代市出身の選手が数多く活躍しています。

また、市内施設でも全国クラスの各種大会が開催されており、市民生活の中で身近にトップアスリートの活躍を感じることは、市民のスポーツ実施への意識高揚につながり、ひいてはスポーツ王国としての地位確立にも繋がると考えています。

しかしながら、各競技とも、少子高齢化などによる競技人口の減少や競技団体組織の高齢化に伴う運営や組織力の衰退などが懸念されており、競技人口の拡大に向けた自主的かつ主体的な取り組みが必要となっています。

2 施策の目標

競技者人口を拡大し、国際大会や全国規模の大会で活躍できる技術・競技力を備えた選手を育成します。

トップレベルのスポーツ大会の開催や誘致を促進し、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、競技力向上を図ります。

目標値：国民体育大会における熊本県代表選手のうち八代市選手の割合が10%以上を目指します。

国民体育大会参加者比較表

大会	熊本県代表選手 (A)	八代市選手 (B)	割合 (B/A)
H 18 年 61 回大会	545	30	5.50%
H 19 年 62 回大会	429	27	6.29%
H 20 年 63 回大会	407	16	3.93%
平均 (H18年～H20年)	460	24	5.29%

資料：国民体育大会参加者実績

3 推進方策

(1) 競技者人口の拡大

体育施設の利用状況をみると競技スポーツを実践している団体・人数に対し、各競技団体の会員数は大きな開きがあります。また、各競技団体においても新たな会員の確保や競技者人口の拡大につながる活動が少なく、高校や大学で活躍した選手が卒業と同時に競技スポーツから離れることも見受けられます。

このため、市民の競技スポーツへの関心や取組みの契機となるような普及・広報活動や、競技団体と中学・高校の運動部活動との連携を深め、早い段階での競技者の育成・確保ができる取組みを推進します。

また、高齢化に伴う競技団体の組織力衰退が懸念されるため、競技人口の拡大による組織拡大や組織運営の整備による組織強化への取組みも推進します。

(2) 競技力の向上

国際大会や全国規模の大会で活躍する選手を育成するには、中央競技団体が策定する競技者育成プログラムに基づきながら、選手個々の特性や発達に応じた指導を組織的かつ継続的に行える「一貫指導体制」の確立が望まれます。

このため、競技団体と中学・高校の運動部活動の指導者が連携・協力した指導体制への取り組みが重要となります。また、競技レベルに応じた適切な指導やスポーツ医科学面からのトレーニングの実践など、高度な技術・指導力を備えた指導者の養成を推進します。

なお、小・中学校においては、バランスのとれた心身の発達を促すことを第一とし、一部に見られる勝利至上主義的な運動部活動の運営や児童生徒の発育を軽視した過度の練習や試合のあり方を見直すことも肝要です。

4 具体的な取組み

(1) スポーツ教室や実技講習会の開催

- ① 初心者や競技から離れていた市民を対象に、気軽に競技スポーツを楽しめるような取組みを促します。
- ② 中学・高校の運動部活動部員を対象に、合同の練習会や実技講習会を推進します。

(2) 一貫指導体制への取組みの試行

- ア 競技団体と中学・高校の運動部活動の指導者の連携を図るため、指導者養成の講習会や合同練習会などを実施します。
- イ 競技団体と中学・高校の指導者が連携し、一貫した指導理念や指導方法のあり方を研究し、一貫指導体制を構築します。

(3) 指導者の養成・確保

- ア 財団法人日本体育協会をはじめ全国競技団体等の認定指導者の資格取得を促進します。
- イ 競技ごとに認定指導者を登録し、地域のスポーツクラブ等指導を必要とする団体へ派遣することで、指導者の活動の場を確保します。

(4) 全国レベルの大会の開催

- ア 各競技団体が主体となって大会等を運営することで、競技団体の活性化と組織力の強化を図ります。
- イ トップレベルのプレーを間近にみることで、競技への関心と競技力の向上を促します。

(5) 各種大会等参加への理解促進

全国大会や国際大会等に選手又は競技役員として参加しやすいような環境づくりへ向け、所属企業・職域、団体の理解を促進します。

(6) クラブ登録制度の促進

競技人口の拡大を目的として、クラブ登録制度の促進を図ります。

第1章
子どもの
スポーツ振興

第2章
地域スポーツの
振興

第3章
競技スポーツの
振興

第4章
スポーツ活動を
広げる環境づくり

参考資料

